



▲山椒ビール完成を喜び甲斐町長（左）と山椒組合の田上菊夫会長

甲佐産の山椒がビールに 山椒のクラフトビールが完成

本町産のサンショウを使って醸造された、クラフトビール「山椒ビール」が完成しました。

本町では、令和5年度に宮内地区山椒生産組合（田上菊夫会長）と株式会社ツムラと3者で包括連携協定を締結。山椒栽培を広げ、地域活性化や雇用促進につなげることを目的として、山椒を栽培する農業者や商品開発を応援しています。



▲淡い黄色い花から甘い香りを漂わせる「麻生原のキンモクセイ」

秋の訪れを告げる甘い香り 国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」

10月29日（水）、国天然記念物「麻生原のキンモクセイ」が開花しました。この「キンモクセイ」は、麻生原居屋敷観音の境内に茂ったモクセイ科のウスギモクセイ、樹高約18m、幹回りは約3m。今年は、残暑が続き、昨年よりも20日ほど遅れての開花となりましたが、今年も淡い黄色い花から甘い香りを漂わせていました。



▲認知症高齢者と出会った場面のロールプレイを体験する白旗小児童

認知症を正しく学ぼう 認知症サポーター養成講座

11月6日（木）、白旗小学校で特別授業「認知症サポーター養成講座」が行われました。同授業は児童が認知症を正しく理解し、支援の必要性について学び、家族や地域へ伝えてもらうことを目的として、町内の各小学生を対象に実施。児童たちは、認知症に関する説明を受けたあと、認知症の方に出会った際のロールプレイやグループワークなどを行い、認知症への理解を深めました。



▲役場前バス停から予約制町営バスに乗り込む町民の皆さん

地域に寄り添う公共交通へ 予約制町営バスの実証実験運行開始

11月1日（土）、予約制町営バスの実証実験運行が始まりました。予約制町営バスとは、利用者の予約に応じて、予約のあった停留所間のみを運行する乗合交通です。従来の町営バス（定時定路線方式）に代わる公共交通として、宮内地区と竜野地区を主に運行しています。利用には、事前に会員登録が必要です。詳細は町企画課（☎096-234-1115）へお尋ねください。



▲九州打楽器合奏団と一緒に楽器演奏を体験する乙女小児童たち

芸術に触れ豊かな創造力を いきいき芸術体験教室を乙女小で開催

11月6日（木）乙女小学校で、いきいき芸術体験教室が開催されました。同事業は、小・中学校などで音楽鑑賞会を実施し、生の音楽に接することで豊かな創造力や情操をはぐくみ、子どもの健全な育成を図ることを目的に県教育委員会などが実施。児童たちは、九州打楽器合奏団の公演を観賞したほか、さまざまな楽器の演奏を体験して、音楽の楽しさを実感しました。

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさと納税制度を活用し、本町へ寄附いただいた株式会社大三元（東京都・錢妙玲代表取締役）と日本明星花露水株式会社（東京都・簡懷慈代表取締役）に町から感謝状が贈られました。

企業版ふるさと納税制度は、人口減少や地域経済の衰退に悩む地方創生を後押しする目的で作られた制度。本町もこれまでに数多くの企業から寄附をいただき、地方創生の取り組みに活用させていただいています。

今回、寄附をいただいた株式会社大三元は、日本の不動産を国内外の顧客に紹介を行う不動産仲介業を営む企業。9月19日（金）、三輪孝之副町長から錢妙玲代表取締役に感謝状が手渡されました（写真上）。

日本明星花露水株式会社は、台湾で老舗の香水やルームフレグランスを取り扱う企業。10月22日（水）に町役場で、三輪孝之副町長から同社日本市場開拓代表責任者の坂本和也さんに感謝状が手渡されました（写真下）。



▲パトロール前に堀田団長の訓示をしっかりと聞く幼年消防クラブ

園児たちが火災予防を呼びかけ 幼年消防クラブが防火啓発パレードを実施

11月7日（金）、「秋の全国火災予防運動」に合わせて町商店街などで若草保育園の幼年消防クラブ、町消防団による防火パレードが行われました。

同パレードは、防火に対する意識の向上や火災予防の呼びかけを目的に毎年実施されています。幼年消防クラブの園児たちは、町商店街を歩いて回り、住民に防火啓発のチラシを配り、火災予防を呼びかけました。



▲三輪副町長から感謝状を受け取った錢代表取締役（右）



▲三輪副町長から感謝状を受け取った坂本さん（写真左）